

津軽白神 ふれあい通信

津軽白神森林生態系
保全センター

平成26年12月19日発行 No.103



今年も一年間お世話になりました

平成26年も師走を迎え、お忙しい日々を過ごしていらっしゃるかと思います。

当センターでも夏期の事業が終了し、今後、冬期間は技術交流発表会や活動展の実施にむけて、また忙しい時期となって参ります。



今年、当センターが初めて試みた行事は、10月22日、暗門の滝散策の際に外国人の参加者を公募し、英語ガイドを実施した事でした。

従来より、青森市内のALT（外国語指導助手）の方々を中心に外国人の方々には当センターのイベントにご参加を頂いていましたが、今回は2020年の東京オリンピック開催に向け、外国人旅行客にも白神山地をPRしていきたいという狙いで外国人参加者を公募しました。

今回は、外国人の方々は2名ということで多くはありませんでしたが、英語でのガイドを行ったことにより、我々の案内を完全に理解していただけたようです。

また、例年に引き続き子供達を対象としたイベントも実施しました。

春には鱒ヶ沢保育所の園児を対象に、花の苗を植え付ける「花いっぱい運動」を行いました。

夏には青森市の団体親子を対象として、植樹体験と暗門の滝散策を行いました。この日は植樹の後の暗門の滝散策で降雨により途中で引き返すことになってしまいました。昨年に続いて2年続けての雨でしたので、来年は再びリベンジしたいとのことでした。



9月には、鱒ヶ沢町内の小学校2校を対象に森林教室（植樹体験とくろくまの滝散策）を実施しました。

児童達はセンター職員の指導のもと、大きなクワで広葉樹の山取苗木を植え付け、その後は「くろくまの滝」までの散策を楽しみました。児童達は、同じ町内にありながらもなかなか足を運ぶことの無い、落差85mの滝の迫力に圧倒されていました。

当センターでは、来年度も引き続き様々な行事を計画して参りたいと考えています。

平成26年のイベントを終了しました。

今年、当センターでは、一般の皆さんをお招きしての森林教室を3回、自然再生活動を3回開催いたしました。合わせて延べ113人の皆様のご参加をいただきました。ご参加いただきました皆様に感謝申し上げます。

当センターでは、今後のより良いイベントの実施に向けて、参加者の皆様からアンケートを頂きました。その中で改善できるものについては次回以降の内容に反映させるよう努めて参りますので、よろしく願いいたします。

その中で、皆様から要望のあったご意見につきまして、一部ではありますが本紙面により回答いたします。



青池を上から見てみたい。

A. 実施時はこのコースについても計画したいと思います。

大崩れのコースも考えてほしい。

A. 大崩れコースは、登山に慣れた健脚向けのコースであり、また当日のスケジュールを考慮すると、大幅に時間超過する可能性が高く、当センターのイベントのコースとしてはなじまないものと考えています。

大崩れ登山を催行している関係機関などをご紹介して参ります。

くろくまの滝の上流部の滝も見てみたい。

A. くろくまの他の滝への散策は、歩道もかなりの急勾配であり、また倒木や枯れ枝、一部歩道の決壊などで通行止めとなっているため当センターのイベントとしては当面計画しない予定です。

県内のいろいろなところ(八甲田、下北、竜飛等々)に行きたい。

秋の奥入瀬、八幡平へ行ってみたい。秋田県側に行ってみたい。

A. 当センターの管外であり、これら地域でのイベント実施は難しいと考えています。管外につきましては、森林管理署等のイベントをご紹介して参ります。

フナ、木、花の説明がもっと欲しかった。樹木の説明、話を聞きたい。

苗木採取の際、幼木の形がわからず採るのに苦勞をした。

自然再生活動で植栽する苗木、植栽しない苗木の違いや種類の説明がほしい。

A. 散策にあたって、努めて樹木や植物の説明をいたしましたが、もう少し樹木や植物に関するボリュームを増やした解説を心がけたいと思います。

また、採取する苗木、採取しない苗木の違いについても今後詳しく解説して参ります。

ガイドの説明がよく聞こえなかった。後ろのほうまで聞こえるように。

A. 案内を行うにあたっては、最後尾の方の確認を徹底するようにします。

十二湖で、現地へ到着してからのスケジュールが窮屈だった。

昼食にもう少し時間を取ってほしい。

A. 今年の反省をふまえ、余裕をもった休憩時間の設定を考えたいと思います。

山菜やキノコの講習会をしてほしい。

A. 山菜やキノコについては、散策の途上で見かけたものについては、今後できるだけ解説していきたいと考えています。

山菜やキノコ料理の講習会等につきましては、他の機関等で実施している講習などをご紹介したいと考えています。

シダに興味がある。

A. シダについても、散策の途上で見かけたものについては、できるだけ解説していきたいと考えています。

参加者が多い時はバスを2台にして全員が参加できるように。

開催の回数を増やしたり、日曜日に開催したいしてほしい。

A. バスの増便や、イベントの回数等を増やす点につきましては、可否を含めて今後の検討課題とさせていただきます。

知識は素晴らしいがバスの中での説明は聞く側に休む時間があっても良い。

バスの中での説明は丁寧だが、長すぎると感じた。

説明が長く感じられるところもあった。

A. 解説の内容を吟味し、要所要所でのメリハリをつけた解説を心がけます。

赤石溪流やくろくまの滝の散策は短かった。

A. 赤石溪流の散策については、実施時は長めのコースを検討したいと思います。

十二湖でトイレが一つ故障していて困った。

A. ご意見については十二湖の管理者にお伝えいたします。



～職員のコラム～

非常勤職員 下山 優美

年末と言えば大掃除が控えています。この数年私が担当しているエリアは、冷蔵庫や食器棚、保存食品類の整理など台所回りを主に行っています。

冷蔵庫内部で「未知との遭遇」はあまりしませんが、鍋等置いている納戸では「昭和の香り」がするような懐かしいもの等があり、少し楽しみながら大掃除をしています。また、大掃除をする際の相棒と食品類や調味料、食器類等を並べては使用する物・しない物と色々とお話をしつつ作業をするので、多少時間はかかりますが、それもまた楽しみの一つ

となっています。そして今年は、食品類の場所に100円均一で購入した物品を活用して、使いやすく仕分けることを目標にしています。

さて、今年も間もなく終わりを迎えますが、ご健康にはくれぐれもお気を付けください。

一年間ふれあい通信をご愛読いただきましてありがとうございます。来年もよろしくお願いいたします。



活動展を開催します

当センターでは、下記により平成26年度の活動内容を皆様にお知らせする活動展を開催いたします。

白神山地の自然や動植物のパネルや、今年度に実施したイベントの様子を展示いたします。

また、ぬりえや木工教室、写真のプレゼントなども予定しておりますので、皆様どうぞお越し下さい。



記

| | | |
|--------------|----------|--------------|
| 平成27年2月7日(土) | 13時～17時 | 青森市 |
| 8日(日) | 9時～17時 | 沖館市民センター |
| 9日(月) | 9時～12時 | 2階 中会議室兼視聴覚室 |
| 平成27年3月6日(金) | 13時 | つがる市 |
| 7日(土) | 10時～17時半 | イオンモールつがる柏 |
| 8日(日) | 10時～17時半 | 2階 イオンホール |
| 9日(月) | 10時～12時 | |

津軽白神森林生態系保全センターホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/tugarusirakami/index.html>